

策定風景&第3期計画の策定会議で出された意見



●黒田原地区の良いところ

- ・交通のアクセスが良い
- ・病院、消防署等がコンパクトにある
- ・ボランティア活動が盛んである
- ・自然災害が少ない
- ・自然豊かである
- ・駅がある
- ・見守りができている

●黒田原地区の心配なところ

- ・ひとり暮らしの高齢者が増えている
- ・若い世代が少ない
- ・世帯が減少している
- ・公民館活動の減退
- ・近所付き合いが希薄
- ・子供会への入会が減少している

策定委員名簿

NO	氏名	所属等	NO	氏名	所属等
1	人見 秀実	地区社協会長・第1自治会長	16	吉田 文枝	民生委員児童委員
2	渡邊 一雄	地区社協副会長・第2自治会長・民生委員児童委員	17	大田原 彰	民生委員児童委員
3	福島 久美子	地区社協副会長・民生委員児童委員	18	岡部 幸恵	民生委員児童委員
4	大島 一人	地区社協事務局	19	渡邊 和夫	民生委員児童委員
5	高久 文彦	第3自治会長	20	平野 佳代子	民生委員児童委員
6	廣町 恭一	第4自治会長	21	深沢 知光	民生委員児童委員
7	森 静夫	第5自治会長	22	菊地 厚子	主任児童委員
8	有本 孝之	第7自治会長	23	相馬 敏男	第2和老会長
9	大島 幸広	第8自治会長	24	大平 仁	第3和老会長
10	鈴木 修二	第9自治会長	25	山添 二三夫	友愛クラブ会長
11	長谷川 和彦	第10自治会長	26	鈴木 宏誌	黒田原小PTA会長
12	山田 雅夫	第11自治会長	27	薄葉 智子	黒田原小地域教育コーディネーター
13	鈴木 敏夫	第12自治会長	28	桃井 美樹	黒田原地区子供育成会連絡協議会長
14	佐藤 則男	第13自治会長	29	池田 香織	特別養護老人ホームなすの苑施設長
15	亀井 あすか	第14自治会長			

策定経過

	日時	内容
小地域福祉活動計画 策定地区研修会	2024年6月28日	小地域福祉活動計画の策定意義や策定ポイントについて 講師 東北福祉大学 大石 剛史 准教授
第1回	2024年7月23日	1 小地域福祉活動計画について 2 前計画の推進状況と地域の現状の再確認について 3 前計画の取り組みの評価について 4 黒田原地区の特徴について
第2回	2024年9月24日	1 前計画の取り組みの評価について 2 黒田原地区の特徴について 3 課題と強みを踏まえた新規の取り組み内容について
第3回	2024年10月22日	1 具体的な取り組み内容の検討について
第4回	2024年11月22日	1 具体的な取り組み内容の検討について 2 全体的な計画書の内容確認

黒田原地区をみんなで作って協力し 暮らしやすくするための計画

（黒田原地区第3期小地域福祉活動計画）

計画期間：2025年度～2029年度



小地域福祉活動計画とは

地域の良いところや心配なところを話し合い、
みんなで作って協力しながら、地域を良くするための
活動に取り組んでいく計画です。

これまでの
取り組み



▲ 音羽町 ふれあいルーム



▲ 防災学習会



▲ 見守りマップ作成

黒田原地区社会福祉協議会

黒田原地区が取り組むこと いつまでも住み続けられる地域を目指して

5年後の目標	事業（活動）	取り組むこと	2025	2026	2027	2028	2029	
人に優しく、だれもが安心して暮らせるまち！ みんなで考え、みんなで取り組む黒田原！	○地域支えあい事業	①回覧板は見守り等を意識して回しましょう	→					→
		②各自治会で見守りマップを作成、更新し、活用しましょう	→					→
		③通学時等の子どもの見守りをしましょう	→					→
		④世代間交流事業	← 準備 →		→			→
		⑤ふれあいルームの増設	→					→
	○災害に備えよう！	①地区全体を対象に、災害に対する学習会を開催	→					→
		②各自治会の、防災意識の促進（避難訓練、防災マップ等）	← 準備 →		→			→
	○啓発・PR事業	①地区社協の活動を地域住民に周知（地区社協だより等）	→					→

黒田原地区の人口等の推移

2024年7月9日現在

項目	黒田原地区(2019)	黒田原地区(2024)	那須町(2024)
人口	4,805人	4,445人	23,823人
年少人口 0～14歳	503人 10.5%	409人 9.2%	1,791人 7.5%
生産年齢人口 15～64歳	2,647人 55.1%	2,349人 52.8%	11,758人 49.4%
高齢人口 65歳以上	1,655人 34.4%	1,687人 38.0%	10,274人 43.1%
自治会数	14	14	89
自治会加入数（加入率）	1,395世帯(76.6%)	1,268世帯(69.3%)	6,016世帯(55.7%)
世帯数	1,821世帯	1,831世帯	10,799世帯
平均世帯人数	2.64人	2.43人	2.21人
社協会員数（加入率）	1,314世帯(72.2%)	1,243世帯(67.9%)	4,701世帯(43.5%)
民生委員・児童委員数	9人	9人	51人
シニアクラブ数	4クラブ	3クラブ	18クラブ
シニアクラブ会員数（加入率）	103人(6.2%)	59人(3.5%)	537人(5.2%)
高齢者世帯数（率）	499世帯(27.4%)	626世帯(34.2%)	4,214世帯(39.8%)
ひとり暮らし世帯数	277世帯(15.2%)	380世帯(20.8%)	2,411世帯(22.8%)
高齢者世帯数	222世帯(12.2%)	246世帯(13.4%)	1,803世帯(17.0%)

※黒田原地区(2024)の高齢者世帯数(率)は、2022年のデータです。

取り組みについての説明

『地域支えあい事業』とは…

誰もが住み慣れた地域で暮らせるよう、事業を通して、子どもから高齢者まで世代を問わず顔のわかる関係づくりや見守り活動などを行います。

『災害に備えよう！』とは…

災害に対する学習会を通して防災意識を高め、日頃から地域で備える体制を作ること、災害が起きた時に、安心して対応できる地域を目指します。

『啓発・PR事業』とは…

地域住民に対し、地区社協の活動を周知することで福祉意識の醸成を図ります。

◎各事業（活動）は自治会、公民館、学校、育成会等の必要な各種団体と適宜連携しましょう。また、地区社協だよりに防犯コーナーを掲載します。

